

## 演題名：皮膚損傷予防のポイント

### 【 質 問 1 】

改めて体位固定や皮膚アセスメントの大切さに気づくことができました。  
質問ですが、当院では多層性フィルムドレッシングとして「ふおーむらいと®」を使用  
していますが、脊椎のオペも多くかなりの消費量です…。  
コスト面において何か工夫されていることがあれば教えていただきたいです。  
(しっかりとしたアセスメントから使用患者の選定をするようには伝えています。)



### 【 回 答 1 】

「ふおーむらいと®」は創傷治癒用の絆創膏になるのですね。  
「ふおーむ PRO®」が皮膚保護パッドのようですが、そちらでしょうか？  
コスト面については私の病院でも同じような悩みがあり、その都度指導しています。  
全ての症例を1人では確認・指導しきれませんので、入室の手伝いに入る経験の  
多い看護師から外回り看護師に指導してもらっています。また、講義の中でも触れ  
た朝のカンファレンスで、患者さんの情報と外回りのアセスメントが分かれば、その  
時点で、アセスメントの上必要な症例なのか、(医師の協力があれば用手的除圧  
ができる部位であれば)用手的除圧はできないのかなど伝え、検討するようにして  
います。それにより、カンファレンスに参加している他のスタッフも、どういう症例に  
本当に皮膚保護材が必要か考えることができると考えています。  
おそらく、手術件数の多い病院なのではないかと察していますが、なかなか全員に  
周知されないようなら、私であれば皮膚保護に関する勉強会(症例検討)を実施す  
ると思います。WOC から伝えてもらった方が、説得力があると判断すれば、連携し  
たりもします。  
看護師経験が自分より長く手術室経験の浅いスタッフには伝えにくいので、極力カ  
ンファレンスや症例検討会の機会を作って聞いてもらうようにしています。



### 【 質 問 2 】

以前に、体重 120kg の腹臥位を経験しました。  
その際、「アレビン ライフ」使用しましたが手術時間も長くなったせいか発赤ができてしまいました。要因として体重と時間、ラミネク台使用し同一部位の圧迫であること術前の患者の置き直しが、体重が重く不十分であったことが考えられます。  
質問ですが、ラミネク台の上に「ソフトナース®」を敷く方が発赤はできにくいのでしょうか？



### 【 回 答 2 】

当院でもそれほどの体重の患者さんを担当することがあります。  
ラミネク台というのは、4点支持器のことで合っているのでしょうか？  
要因としてあげていただいた、置きなおしは重要です。不十分だなと思った場合は医師にもう一度お願いしています。  
「ソフトナース®」ですが、ソフトナースを上には敷き、その上に体をのせることでソフトナースがずれ体の固定性が悪くなること、腹部の除圧が十分でなくなる可能性も考えられます。  
しかし、4点支持器の製品によってはパッドの角度がかなりついたままほとんど変更できないものもあります。その場合は、4点支持器の角で皮膚・神経障害が起きる可能性がありますので耐圧分散寝具の使用を検討した方が良いかもしれません。



### 【 質 問 3 】

皮膚損傷に関するレクチャー大変参考になりました。ありがとうございました。とてもわかりやすくポイントが示されていて、ぜひ、当院のスタッフにも、学ばせていただいたことを伝えさせていただこうと思います。

当院では、整形外科のタニケットを使用する手術で、イソジン消毒による皮膚の色素沈着が数例あり、あれこれ至難しております。被膜材やワセリンを塗布したり、全周にシートを貼付したりなど行ってみましたが、なかなか防ぎきれません。特に、10代の若年層や浮腫があり皮下組織に水分が多い方に見受けられるように思います。貴院では、どのような対策をされていますでしょうか。もしよろしければ、参考のため、ご教授下されると幸いです。何卒、お願いいたします。



### 【 回 答 3 】

タニケットの下に色素沈着ができるということでしょうか？

当院であまり色素沈着がもんだいになったことはないのですが、当院も整形外科手術では、アルコール入りのポピドンヨードを使用しています。

タニケットは、圧迫による皮膚障害予防も兼ねて、血圧計と同様に下巻きをしています。

また、手術する側の足全体の下には、プレ消毒や消毒の前にシートを1枚敷いています。

そこに消毒液が溜まったままにすると下肢を置いたときに色素沈着の原因になる可能性があるため、消毒が終わり、ドレープをかける前に、そのシートは引き抜くようにしています。

すでにやっている対策かとは思いますが、色素沈着が起きている症例は、ご指摘の患者症例に加え消毒液が溜まっている時が多いように思います。

参考になったかどうかわからないのですが、当院での対策をお伝えしておきます。

